

# 事業報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

公益財団法人 藤原ナチュラルヒストリー振興財団

## I. 事業の状況

### 1. ナチュラルヒストリーの学術研究に対する助成(定款第4条第1項第1号)【公1】

ナチュラルヒストリーの分野を動物・非動物に分け、今年度は日本国内の大学、研究施設に勤務するか、又は日本国内に居住する動物分野の研究を行っている個人又はグループに対し、研究に必要な資金を助成する。

・平成31年2月1日開催の理事会に於いて、動物学183名の申請の中から、2回の選考委員会によって選ばれた27名、総額19,096,000円を平成30年度の学術研究助成者として承認した。

当年度の本助成の予算額は1500万円であったが、助成金の上乗せを行い、助成総額は予算額を4,096,000円上回っている。

尚、当年度は辞退者はなく、承認された合計27名に総額19,096,000円の助成金を贈呈した。

(助成者一覧:別表1参照)

\* 2019年4月に入り、1名(助成金額757,000円)辞退となり、助成者合計26名、総額18,339,000円となった。

### 2. 初等中等教育機関におけるナチュラルヒストリーの学習支援、並びに教員の研究活動に必要な実験器材や教材等への補助(定款第4条第1項第2号)【公1】

平成30年度は、初等中等教育機関の中で、特に高等学校における生物の授業に必要な備品の購入等への補助を、日本国内の高等学校、並びに各国の日本人学校の高等部に対し行う。

補助の内容は、(A)①必要な備品の購入、②日本国内での課外活動に必要な交通費等、(B)古い生徒用顕微鏡の買換えとする。

・平成31年2月1日開催の理事会に於いて、30件(A①8件、②1件、B21件)の申請の中から、2回の選考委員会によって選ばれた6件(A①1件・②0件、B5件)、総額4,144,746円を平成30年度の高等学校助成校として承認し、各校に贈呈した。

尚、当年度の本助成の予算額は400万円であったが、助成金の上乗せを行い、助成総額は予算額を144,746円上回っている。

(助成校一覧:別表2参照)

### 3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条第1項第3号)

#### (1)平成30年度シンポジウム【公2】

平成30年11月18日ナチュラルヒストリーに関する第10回シンポジウム(テーマ:海洋島の自然史)を国立科学博物館日本館講堂において開催し、4名の講師による以下の講演を行い、参加者は161名であった。

- ・松原聰(国立科学博物館 名誉研究員) 「小笠原の無人岩(むにんがん)」
- ・川上和人(森林総合研究所) 「鳥から見た小笠原諸島の生態系」
- ・伊藤元己(東京大学 教授・財団理事) 「海洋島における固有植物の進化」
- ・奥野玉紀(NPO法人日本ガラパゴスの会 理事) 「ガラパゴス—その特異性と普遍性」

又、同日開催した第9回高校生ポスター研究発表では、16件(10校)の高校生によるポスター発表が行われた。

16件のうち以下のとおり、最優秀賞1件、優秀賞2件を表彰した。

## 最優秀賞

「クロクサアリがヒトスジシマカ(メス)に与える致死的影響〜クロクサアリは殺虫効果のある気体を分泌するのか?〜」

早稲田大学高等学院：(3年)並木健悟

## 優秀賞

「ボウフラの生態から考察される生き残り戦略について」

筑波大学附属駒場高等学校：(2年)今田敬都、周 亮安

「砂の中のマイクロな世界! ?〜間隙性貝形虫の未記載種と思われる種の発見〜」

東京都立科学技術高等学校：(1年)坂本龍生、永井龍仁、小島陽介、奥野浩弥

## (2)平成30年度第2回東京都以外のシンポジウム【公2】

平成30年10月14日に、東京都以外でのナチュラリストに関するシンポジウムを、北海道(北海道大学理学部大講堂)において開催した。テーマは「恐竜と鳥のはざま」として、6名の講師による以下の講演を行い、参加者は217名であった。

- ・森本元(山階鳥類研究所) 「鳥の色・恐竜の色〜なぜ恐竜の色を現代の鳥類の発色から検討できるのか〜」
- ・千葉謙太郎(岡山理科大 助教) 「恐竜の派手な見た目は何のため?鳥の雌雄差から考える角竜の進化」
- ・田中公教(兵庫県立人と自然の博物館) 「海をめざした恐竜時代の鳥類」
- ・田中康平(名古屋大学博物館) 「卵化石から探る恐竜の巣作り」
- ・江田真毅(北海道大学総合博物館 講師) 「分子生物学から恐竜を探る!?!」
- ・小林快次(北海道大学総合博物館 准教授) 「鳥の特徴を持つ鳥じゃない恐竜たち」

## (3)平成30年度フォトコンテスト【他1】

第5回中学生・高校生フォトコンテストを、7月1日から9月30日までを応募期間として開催し、191件の応募があった。伊藤元己フォトコンテスト選考委員長の「第5回中学生・高校生フォトコンテスト選考経過報告書」をもとに、各理事並びに監事に承認伺いを電子メールにて行い、11月8日付で、以下のとおり最優秀賞1名並びに優秀賞2名、佳作13名を決定した。

最優秀賞 「威風凛然」 齊藤晃大(北海道網走南ヶ丘高等学校3年)

優秀賞 「首都で生きる」 中島真秀(東京都立小平南高等学校2年)

「高原の花火」 松本敬(中央大学附属中学校1年)

佳 作 「青空と十人十色」 鶴岡愛夢(武蔵野女子学院高等学校2年) 他12作品

又、一般の第10回フォトコンテストは、10月1日から11月30日までを応募期間として開催し、172件の応募があり、伊藤元己フォトコンテスト選考委員長の「第10回フォトコンテスト選考経過報告書」をもとに、各理事並びに監事に承認伺いを電子メールにて行い、平成31年1月8日付で、以下のとおり最優秀賞1名、優秀賞2名、佳作13名を決定した。

最優秀賞 「寒い朝」 鹿島和生

優秀賞 「庭の小宇宙」 上杉裕昭

「高知のカルストに輝く夜星空」 山口知也

佳 作 「ご一緒しても、よろしいですか?」 外ノ岡和政 他12作品

各フォトコンテストの受賞作品及びコメントを、当財団ホームページに掲載した。

## II. 庶務の概要

### ① 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会 (総理事数9名、定足数5名)

定款第44条により、電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、理事会決議があったものとみなすこととなっております。

| 開催年月日          | 議 事 事 項  | 会議の結果   | 出席人数    |
|----------------|--|---|---------|
| H30.5.23       | 1 平成29年度事業報告及び附属明細書承認の件<br>2 平成29年度収支決算書承認の件<br>3 個人情報管理規程承認の件<br>4 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について<br>5 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況報告  | 全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>出席者全員了承                                 | 理事7、監事2 |
| H30.11.8(電磁会議) | 1 第5回中学生・高校生フォトコンテスト受賞作品承認の件   | 全会一致で承認・可決  | 理事9、監事2 |
| H31.1.8(電磁会議)  | 1 第10回フォトコンテスト受賞作品承認の件   | 全会一致で承認・可決  | 理事9、監事2 |
| H31.2.1        | 1 平成30年度学術研究助成決定の件<br>2 平成30年度高等学校助成決定の件<br>3 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況報告<br>追加報告:藤原基美子理事より、平成29年度事業報告等に対する、平成30年9月18日付の内閣府公益認定委員会からの意見についての報告<br><br>(その他:地方シンポジウム委員長より、2020年度予定の地方シンポジウム開催にあたっての諸事項確認、開催場所やテーマ等について意見聴取。事務局から、来年度の事業計画等の策定にあたっての方針等の確認。) | 全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>出席者全員了承<br><br>出席者全員了承<br><br>出席者全員了承                               | 理事8、監事2 |
| H31.3.14       | 1 2019年度事業計画承認の件<br>2 2019年度収支予算書承認の件<br>3 2019年度学術研究助成並びに高等学校助成選考委員選任の件<br>4 理事・監事・顧問候補者選任の件<br>5 評議員候補者選任の件<br>6 財団ロゴマーク作成の件<br><br>(その他:地方シンポジウム委員長より、2020年度予定の地方シンポジウム開催場所等についての進捗状況報告並びに今後の方針の相談。事務局から、各事業に関する確認)                                   | 全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br><br>出席者全員了承 | 理事8、監事1 |

#### (2) 評議員会 (総評議員数10名、定足数6名)

| 開催年月日    | 議 事 事 項   | 会議の結果  | 出席人数         |
|----------|---|--|--------------|
| H30.6.12 | 1 平成29年度事業報告並びに附属明細書報告の件<br>2 平成29年度収支決算書承認の件<br>3 理事選任の件<br>4 報告事項:理事長及び常務理事より、職務執行状況報告<br><br>(その他:理事長より、個人情報保護法に関する説明。事務局より、財団の個人情報管理規程についての説明。) | 全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>全会一致で承認・可決<br>出席者全員了承<br><br>出席者全員了承 | 評議員9、監事2、理事9 |

## (3)選考委員会(学術研究助成)

| 開催年月日     | 議 事 事 項   | 会議の結果   |
|-----------|---|---|
| H30.6.27  | 1 選考委員長の選出<br>2 応募要領及び申請書について<br>3 審査の方法<br>4 評価の方法 | 佐々木猛智氏(東京大学総合研究博物館)を委員長に選出。申請案件を各選考委員によって3つの評価項目に付き4～1の評点を記し、総合評価としてA～Dの評点を記入した評価表を作成し、これらをまとめた総合評価表を基に、選考委員会に於て最終決定することを承認。なお、応募件数が100件を超えた場合には、3名ずつ2班に分かれて評価を行うことを確認した。 |
| H30.12.26 | 平成30年度学術研究助成(動物学)候補者選定の件                            | 候補者として27件総額1909.6万円を選考した。又、助成金総額の最終上乗せ金額による調整や決定後辞退があった場合を考慮し、繰上げ候補者4名を選考した。  |

## (4)選考委員会(高等学校助成)

| 開催年月日     | 議 事 事 項   | 会議の結果   |
|-----------|---|---|
| H30.6.29  | 1 選考委員長の選出<br>2 募集案内及び申請書について<br>3 審査の方法<br>4 評価の方法 | 岩船浩孝氏(東京都立立川高等学校教諭)を委員長に選出。事務局より助成総額と各助成金額と助成内容(A①備品・②日本国内での課外活動に必要な交通費等の補助・B生徒用の古い顕微鏡の買換え補助の3通り)は昨年度と同様という説明がされた。申請案件を各選考委員によって、A①と②は3つの評価項目の評点(5～1点)、総合評価(A～D)、優先順位を記入した評価表を作成、又Bについては備品台帳を確認のうえ、古いもの・地域性を考慮した上で優先順位を記入した評価表を作成し、これらをまとめた総合評価表を基に最終決定することを承認。 |
| H30.11.30 | 平成30年度高等学校助成候補校選定の件                                 | 候補校として6件(A①1件・②該当なし・B5件)を選考した。見積後の最終金額として、助成総額は4,144,746円となった。  |

## 選考委員(学術研究助成):6名

| 学術分野 | 氏名    | 就任年月日   | 現 職                    | 備考  |
|------|-------|---------|------------------------|-----|
| 動物学  | 佐々木猛智 | H30.4.1 | 東京大学総合研究博物館 准教授        | 委員長 |
| 〃    | 小島 茂明 | 〃       | 東京大学 大学院 新領域創成科学研究科 教授 |     |
| 〃    | 西海 功  | 〃       | 国立科学博物館 動物研究部 研究主幹     |     |
| 〃    | 渡辺 恭平 | 〃       | 神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員    |     |
| 〃    | 大久保奈弥 | 〃       | 東京経済大学 経済学部 准教授        |     |
| 〃    | 松浦 啓一 | 〃       | 国立科学博物館 名誉研究員 (財団理事)   |     |

## 選考委員(高等学校助成・旧備品助成):3名

| 氏 名   | 就任年月日   | 現 職                | 備考  |
|-------|---------|--------------------|-----|
| 岩船 浩孝 | H30.4.1 | 東京都立立川高等学校 教諭      | 委員長 |
| 山沖 和之 | 〃       | 東京都立小松川高等学校 主任教諭   |     |
| 橋本瑠美子 | 〃       | 東京都立南多摩中等教育学校 主任教諭 |     |

## ② 職員に関する事項

(平成31年3月末日現在)

| 職名 | 常勤・非常勤 | 氏名       | 採用年月日    | 担当事務 | 備考 |
|----|--------|----------|----------|------|----|
| 職員 | 常勤     | 藤原 基美子   | S55.9.28 | 事務局長 |    |
| 職員 | 常勤     | 井石(宮澤)亜紀 | H27.4.1  | 一般事務 |    |

## ③ 許可、認可、承認、証明等に関する事項

該当なし

## ④ 契約に関する事項

該当なし

## ⑤ 寄付金に関する事項

該当なし

## ⑥ 内閣府公益法人(行政担当)への届出

| 提出年月日    | 届出内容                                  |
|----------|---------------------------------------|
| H30.6.26 | 平成29年度 事業報告等                          |
| H30.7.6  | 変更の届出(理事1名任期途中の辞任により、1名選任)            |
| H30.9.14 | 事業報告等の修正(平成29年度事業報告の寄付を受けた財産の額に0円と記載) |
| H31.3.28 | 2019年度 事業計画書等                         |

<附属明細書の作成について> 

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成していません。

## 平成30年度(第27回)学術研究助成 助成者一覧

[動物学] 27名 1909.6万円

| NO | 氏名                   | 研究課題  | 助成金    |
|----|----------------------|---|--------|
| 1  | 岩西 修造                | トカラ列島口之島における日本産Elaphe属ヘビ類(アオダイショウ、シマヘビ)南限個体群の遺伝的多様性および起源の解明を目的とした研究 | 45万円   |
| 2  | 梅村 啓太郎               | 希少なタナゴ類における雑種形成メカニズムの解明   | 88万円   |
| 3  | 小粥 隆弘                | 地中性ナガゴミムシ属の系統進化的研究  | 86.1万円 |
| 4  | 小木曾 正造               | マシコヒゲムシ幼生の口の形成及び閉鎖時期の解明と消化管形成に関する研究                                 | 50万円   |
| 5  | 木村 克也                | 日本産ヒウチダイ科ヒウチダイ属魚類の成長変異を用いた分類学的再検討                                   | 54.6万円 |
| 6  | 栗田 一輝                | コガタブチサンショウウオの不可解な種内変異パターンの真相究明                                      | 81.8万円 |
| 7  | 黒田 啓太                | 日本産ホソムシヒキ亜科(双翅目、ムシヒキアブ科)の分類学的研究                                     | 74.9万円 |
| 8  | 小島(望月)みずき            | mtDNAハプロタイプが大きく2系統に分かれるキジバトの集団遺伝構造の解明                               | 65.8万円 |
| 9  | 児玉 知理                | ツシママムシにおける特異な採餌生態と体形の特異化との関係についての探求                                 | 98万円   |
| 10 | 小林 貴浩                | 造網性クモ類の性フェロモン:その放出源と物質は何か   | 36.2万円 |
| 11 | 小峰 浩隆                | 島嶼環境への野生生物の急速な適応的变化ー外来オオヒキガエルでの検証ー                                  | 65万円   |
| 12 | 佐藤 真央                | 水流を受容する感覚器「感丘」の多様性とその系統進化   | 72万円   |
| 13 | 杉田 典正                | 古い博物館標本を用いたオガサワラオオコウモリの遺伝構造の完全な復元                                   | 84.2万円 |
| 14 | 高野 剛史<br>(2019年4月辞退) | セトモノガイ族腹足類(ハナゴウナ科)の種多様性・寄生生態・進化史                                    | 75.7万円 |
| 15 | 高橋 佑磨                | チリメンカワニナの概潮汐リズムの遺伝基盤と平行進化   | 88万円   |
| 16 | 竹下 文雄                | なぜハクセンシオマネキの一部の雌は巣穴内交尾後に雄の巣穴から追い出されるのか?                             | 71万円   |
| 17 | 田中 公教                | 真鳥形類の系統解析と骨組織学から探る現生鳥類の起源   | 70万円   |
| 18 | 田中 宏卓                | 日本産カタカイガラムシ科Pulvinaria属の分類学的研究                                      | 72万円   |
| 19 | 戸金 大                 | 年齢推定と食性分析による絶滅危惧種ヤエヤマハラブチガエルの生活史の解明                                 | 78.7万円 |
| 20 | 名波 哲                 | 森林性鳥類の糞に含まれるDNA情報による種同定方法の確立と野生群集への応用                               | 47.3万円 |

|    |       |  |        |
|----|-------|--|--------|
| 21 | 平田 千尋 | 透明標本を用いたハダカイワシ目の骨学的研究                            | 66万円   |
| 22 | 藤本 心太 | 海底洞窟「大洞窟」産メイオファウナの系統分類学的研究                       | 91.5万円 |
| 23 | 松重 一輝 | ニホンウナギとオオウナギをモデルとしたウナギ属複数種の同一河川における共存機構の解明       | 45.5万円 |
| 24 | 元陳 力昇 | 緊急に保護を要する好洞窟性キセルガイ科カタツムリの種内遺伝的多様性解明              | 49.3万円 |
| 25 | 山川 宇宙 | 黒潮に乗る淡水性魚類の集団動態の歴史の解明－熱帯性・温帯性魚種における気候変動影響評価にむけて－ | 92万円   |
| 26 | 山崎 健史 | 台湾島嶼域におけるクモガタ類の種多様性の解明と系統地理学的研究                  | 69万円   |
| 27 | 脇 司   | 陸貝に寄生するカタツムリダニの系統地理と宿主範囲に関する研究                   | 92万円   |

## 平成30年度（第27回） 高等学校助成 助成校一覧表

## 【A① 備品助成】

| NO | 氏名・学校名                             | 生徒数        | 品名                                   |
|----|------------------------------------|------------|--------------------------------------|
| 1  | 木庭 慎治(53才)<br>福岡県立伝習館高等学校<br>全日制課程 | 1年 0名      | 1.多項目水質成分計<br>AL800 : 1台<br><br>3.送料 |
|    |                                    | 2年 0名      |                                      |
|    |                                    | 3年 0名      |                                      |
|    |                                    | クラブ活動その他8名 |                                      |
|    |                                    |            | 631,800円                             |
|    |                                    |            | 1,566円                               |
|    |                                    |            | 合計 633,366円                          |
|    |                                    |            | <b>A① 合計 633,366円</b>                |

## 【A② 課外活動に必要な交通費等の補助】

| NO | 氏名・学校名 | 生徒数 | 品名              |
|----|--------|-----|-----------------|
|    | 該当無し   |     |                 |
|    |        |     | 合計 円            |
|    |        |     | <b>A② 合計 0円</b> |

## 【B 生徒用顕微鏡の買換え補助】

| NO | 氏名・学校名                                 | 生徒数     | 品名  |
|----|--|---------|---|
| 1  | 山崎 仁也(53才)<br>沖縄県立八重山高等学校<br>全日制課程     | 1年 221名 | 1.生物顕微鏡<br>(ケニス) E5-600 :15台                  |
|    |  | 2年 239名 |   |
|    |  | 3年 237名 |   |
|    |  |         | 999,540円                                      |
|    |  |         | 合計 999,540円                                   |
| 2  | 下村 陽信(25才)<br>奈良県立十津川高等学校<br>普通課程      | 1年 28名  | 1.顕微鏡NJL<br>(ケニス) NFK-600L-CN :10台            |
|    |  | 2年 24名  |   |
|    |  | 3年 30名  |   |
|    |  |         | 412,344円                                      |
|    |  |         | 合計 412,344円                                   |
| 3  | 佐々木 昌生(52才)<br>青森県立木造高等学校深浦校舎<br>全日制課程 | 1年 40名  | 1.生物顕微鏡<br>(ケニス) JLS-600M :12台                |
|    |  | 2年 20名  |   |
|    |  | 3年 9名   |   |
|    |  |         | 561,816円                                      |
|    |  |         | 合計 561,816円                                   |
| 4  | 遠藤 金吾(41才)<br>秋田県立秋田高等学校               | 1年 275名 | 1.生徒用生物顕微鏡 114-032<br>(島津理化) GLB-600MBhL :20台 |
|    |  | 2年 152名 |   |
|    |  | 3年 151名 |   |
|    |  |         | 840,000円                                      |
|    |  |         | 合計 840,000円                                   |
| 5  | 津田 真希子(34才)<br>三重県立名張青峰高等学校<br>全日制課程   | 1年 283名 | 1.生物顕微鏡<br>(ケニス) JLS-600-CN :20台              |
|    |  | 2年 304名 |   |
|    |  | 3年 303名 |   |
|    |  |         | 697,680円                                      |
|    |  |         | 合計 697,680円                                   |
|    |  |         | <b>B 合計 3,511,380円</b>                        |

|                       |
|-----------------------|
| <b>総合計 4,144,746円</b> |
|-----------------------|